



26年度の特典健康診査はじまります*****

受診券はみどりの封筒、各種がん検診等はクリーム色の長いハガキで郵送されます
受診を希望される方は受診券、がん検診等のハガキ、保険証を持参の上受付にてご予約
ください

今年度から茨木市国民健康保険に加入されている方は**基本健診が無料**で受けられます
その他の検査を同日に希望される方はご相談ください

- *胃カメラ(胃内視鏡)検査、エコー検査、動脈硬化検査、骨密度検査など
- *ピロリ菌の除菌治療を希望される方(内視鏡検査が必要です)



茨木市のMR・風しん単独ワクチン助成について*****

助成対象者…妊娠を希望する女性。妊娠を希望する女性の配偶者。妊娠している女性の配偶者。
自費接種金額で接種し、必要書類をそろえて申請し後日茨木市より償還払い(上限 8,000 円)

★抗体検査の結果がわかるものが必要※

※助成対象者は**抗体検査を大阪府内の保健所にて無料**で受けられます。

(保健所以外の医療機関での抗体検査を受けた場合の費用は無料となりません)

※過去5年以内に抗体検査を受けられた方は抗体検査の結果がわかるものをお持ち下さい

★詳しくは茨木市 健康福祉部保健医療課(こども健康センター) 電話：072-621-5901へ



糖尿病の治療薬“インクレチン製剤”と“SGLT2 阻害剤”のはなし***

◎血糖…尿糖…糖尿病って？

食べものや飲みものを消化して作られるブドウ糖はからだを動かすエネルギー源になります。
ブドウ糖は血液の流れに乗ってからだの細胞に運ばれ、筋肉や臓器で使われます。

ところがブドウ糖を細胞に取り込む時に必要な「インスリン」というホルモンの作用が低下すると、ブドウ糖が血液中にあふれだし、尿の中にも排出されます。

糖尿病という病名は、『尿中に糖があふれてきて尿が甘いにおいがする』というのが語源です。

◎糖尿病の治療薬はここ数年目覚ましく進歩しています

現在日本でもっとも多く使われている糖尿病薬は、2012年に発売された“インクレチン製剤”です。
このお薬はインスリンの分泌を促し血糖値が高いとき(インスリンが多く必要な時)にのみ作用する薬で、低血糖リスクを回避しながら良好な血糖管理ができてことが特徴です。

◎今年“SGLT2 阻害剤”という新しい作用のお薬が保険適用になりました

正常な腎臓は尿に出た糖をすべて血管内に再吸収させるので尿糖はでません。糖尿病の方も同じ働きをしますが、高血糖のために再吸収しきれず尿糖がでてしまいます。そこで血管内にほとんど再吸収させないようこの働きをブロックし、過剰な糖を尿に排出して血糖管理をしようと考えられたのが“SGLT2 阻害剤”です。

このお薬は体重増加や低血糖になりにくいのですが、多尿になるために痩せ型の方や高齢者には脱水の危険があります。特に女性は尿路感染になりやすくなる、というリスクがあります。このようなことから、70歳未満で腎機能の良い肥満の男性に向いていると考えています。事実肥満大国アメリカではインクレチン製剤より SGLT2 阻害剤の方が多く使用されています。

日本人はどちらかというインクレチン製剤の方が向いていると考えられますが、併用もできますので必要な方には画期的なお薬と言えます

“SGLT2 阻害剤”は食べても糖を流してくれそうなイメージのお薬ですが、糖尿病治療の原点はやはり**食事と運動管理が最も大切**なのは言うまでもありません。



医療法人 一明会 細見医院 院長：細見洋一
内科・小児科・糖尿病専門医・各種予防接種・在宅医療・運動療法

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30 (受付 8:15~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
17:00~19:30 (受付 16:30~19:00)	○	○	/	○	○	/	/

- ・午前 8:30~9:00 は予約検査・予約診療時間です。
- ・第2・4水曜日午前(8:30~11:00)も予約検査を受け付けております。
- 【休診日】水曜午後・土曜午後・日曜・祝日

